

「こけす」のルール

- ①じゃんけんで赤・緑を決め、赤が先手で緑が後手とする。
- ②自分の順番のときに、自分の駒の動ける範囲に敵の駒があればそれをとることができる。ただし、とった駒は使うことができない。
- ③ほとんどのこけすの駒は、ほかの駒を飛び越して移動することはできない。ただし、ナイトは例外となっている。
- ④敵のキングを、自分の駒でとろうとするときに「チェック」と呼ぶ。
- ⑤敵のキングをとった時、またはキングが絶対に逃げられないように追い詰めた時、「チェックメイト」と呼ぶ。これで勝ちが決まる。2人のプレイヤーは相手のキングをチェックメイトすることを目指す。

【ポーンの特異な動き】

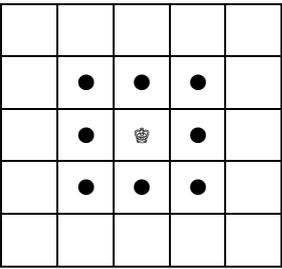
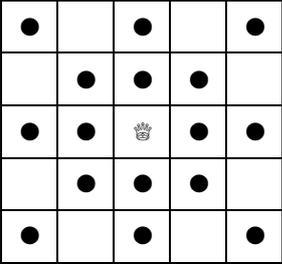
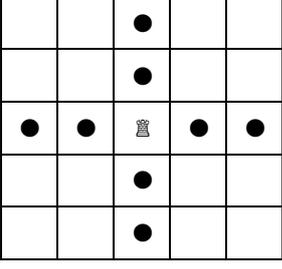
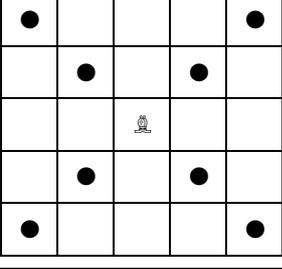
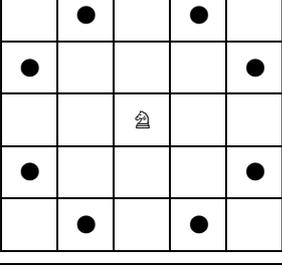
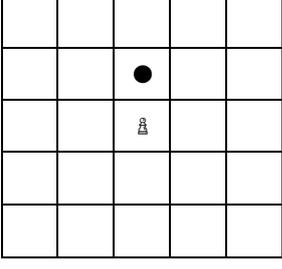
- ・ポーン（初手）：（そのポーンの）初手に限り、前方へ2マス進ませることができる。はじめから1マスでも構わない。ただし、2マスの場合でもほかの駒を飛び越えることはできない。
 - ・ポーン（前進）：前方（相手側）の1マスずつ進むことができる。後戻りはできない。直前に味方の駒がある場合は、進むことができない。直前に敵の駒がある場合は、とることも進むこともできない。
 - ・ポーン（駒の取り方）：斜め前方に敵の駒があった場合、駒を取ってそのマスに進むことができる。両方の斜め前に敵の駒がある場合は、どちらを取るか選ぶことができる。
 - ・プロモーション（昇格・成る）：相手側の最終ラインに到達したポーンは、それ以上動けなくなってしまう。そのため、プロモーションと呼ばれるルールが決められている。相手側の最終列に到達したポーンは、クイーン、ビショップ、ナイト、ルークのどれか好きな駒に昇格させることができる。将棋の「成り」に似ている。すでに取りられている駒と交換する。
- ※こけすにおいて、チェスルールの「アンパッサン」・「キャスリング」はなしとする。

【駒の並び方】



ルーク、ナイト、ビショップ、キング、クイーン、ビショップ、ナイト、ルーク

※こけスのルールはとても簡単です。ゲーム時間は約30分くらい終わりますので、ちょっとした時間で楽しむことができます。

駒の名称	駒の写真	駒の動き	駒の説明
キング (1個)			一番大切な駒です 全方向に 1マス動ける (将棋の王に相当)
クイーン (1個)			攻め、守りと最強な駒 縦、横、斜めの範囲に 何マスも動ける (将棋の飛車+角に相当)
ルーク (2個)			攻撃の主役としての駒 縦、横のみ 何マスも動ける (将棋の飛車に相当)
ビショップ (2個)			攻防に活躍できる駒 斜めのみ 何マスも動ける (将棋の角に相当)
ナイト (2個)			他の駒を飛び越える 特殊な動きが出来る (将棋の桂馬を強化)
ポーン (8個)			前にのみ進めて、 斜め前の相手のコマ のみ取る事が出来る ※ポーンには特殊な動きがあり ます。裏面【ポーンの特異な動き】 を参照